

29

11

平成29(2017)年1月1日発行
広報あつぎ 第1246号

インターネットサービスマイ広報紙 無料配信中
スマートフォンアプリマイ広報紙

広報あつぎ

新年最初の 市民朝市 **初市**

日時 1月8日(日) 6時～
会場 文化会館駐車場

農農業政策課 ☎225-2801



編集・発行 / 厚木市政策部広報戦略課
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951
ホームページは

新年祝う獅子の舞



酉 2017

「ピーヒャラピー、テンツクテン」。篠笛と太鼓のにぎやかなおはやしが響く境内で、獅子が勇ましく舞い踊ります。披露するのは、県の選択無形民俗文化財に指定される「伊勢十二座太神楽獅子舞(通称、厚木太神楽)」の皆さんです。

獅子舞は、豊年を祈り疫病を払う舞として16世紀初めに中国から伝来したといわれています。厚木に伝えられたのはおよそ100年前。昭和の中頃までは民家を回り軒先で舞う姿が、新年の風物詩として親しまれていました。

「獅子舞を後世に残すのが使命」と話すのは、23代目の本多あけみさん(52・温水)。後継者不足などで演じる団体が少なくなった今、「たくさんの人に興味を持ってもらいたい」と、多くの舞台で披露しながら継承者の養成にも取り組んでいます。

古き伝統を伝える厚木太神楽の獅子舞。これからは先人たちの思いを未来へと受け継いでいきます。
文化財保護課 ☎225-2509

伊勢十二座太神楽獅子舞普及公演

2月4日、13時30分～14時30分。
愛甲公民館(愛甲西1-17-1)。
定員60人。無料。①1月20日まで
に愛甲公民館 ☎247-1434へ。
先着順。駐車場なし。

目次 こちらから	2・3面 世界へ羽ばたけ! <small>あつぎびと</small> 熱気人2017 市内にはスポーツや文化芸術など、さまざまな分野で世界を舞台に活躍する若者がいます。熱い気持ちで目標にチャレンジする4人の「熱気人」を紹介します。	4・5面 新春対談・厚木を支える産業の力 今年は、より活力あるまちに向けた整備や取り組みが進みます。厚木商工会議所の中村幹夫会頭と小林市長が産業への思いやまちづくりについて語り合いました。	6・7面 タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
-------------	--	---	---



パワーリフティング選手

◎プロフィール

平成11年生まれ。厚木商業高等学校在学。28年に第34回全日本高等学校パワーリフティング選手権大会53^{kg}の部優勝、世界サブジュニアパワーリフティング選手権大会53^{kg}の部優勝など受賞歴多数。学校やジム、自宅での週6日の練習に加え、食事や体調面など、徹底的な自己管理を実践する。



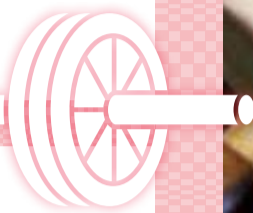
田村 陽さん(17)

「ガチャン、ガチャン」。激しい金属音が響く部屋で何度もバーベルを持ち上げているのは、田村陽さん。身長158^{cm}、体重59^{kg}と小柄でありながら、160^{kg}ものバーベルを上げる高校生以下のパワーリフティングの世界王者です。

パワーリフティングは、バーベルを担いで屈伸する「スクワット」、あおむけで持ち上げる「ベンチプレス」、地面から腰まで引き上げる「デッドリフト」の3種目で持ち上げた重さの合計を競います。筋力や技術だけでなく、精神力も問われるスポーツです。

そんなパワーリフティングを始めたのは、高校に入ってからのこと。中学時代から体を鍛えることが好きだったという田村さんは、創部2年にして、世界大会に出場している厚木商業高校のパワーリフティング部のこ

常に限界を超えていく



とを知り、同校への進学を決めたのがきっかけです。

部活動ではハードな練習を積み重ね、1年生のころから日本新記録を次々と更新。顧問の小林誠先生(26)は「自分に厳しく負けず嫌いな性格が結果につながっている」と強さの秘訣を話します。昨年9月には、念願だった世界選手権に日本代表として初めて出場。得意のベンチプレスで160・5^{kg}の世界新記録を樹立し見事、優勝を飾りました。体格で上回る世界の強豪たちに勝利したことで自信を付けた一方、「次こそは自己ベストを更新したい」と向上心は尽きることを知りません。

「自分に限界をつくりたくない。社会人相手にも同じように結果を出せるようにならなければ」と新たな目標を見据える田村さん。静かな闘志を燃やし、今日も黙々と練習に励みます。

目標や夢に向かって新たな決意で新年を迎えた方も多いのではないのでしょうか。私たちのまちには、スポーツや文化芸術などの分野で目覚ましい活躍をする人たちがいます。今回は、世界の舞台に立ち、熱い気持ちでさらなる飛躍を目指す「熱気人」の皆さんを紹介します。

あつき 元気Wave
ケーブルTV1/1~
熱気人の活躍を紹介

束

ねた髪を気にせず振り乱し、軽快なステップを刻む少女たち。終始飛び切りの笑顔を見せる高橋優亜さんと増田琳花さんは、ラスベガスで開かれる世界最高峰のダンス大会で数々の入賞を誇るヒップホップダンサーです。

2人がダンスを始めたのは6歳の時。初めは「ステップを覚えて、リズムに乗って踊っているだけで楽しかった」と口をそろえますが、上達するにつれ、憧れていた世界大会出場の夢が、目標へと変わっていききました。大会に出場する選手を決めるスクール内のオーディションには何度も挑戦。念願の全国選抜のメンバーの座をつかみ、中学1年の時に国内大会を制してそろって世界大会への切符を手に入れました。

「世界大会に初めて挑戦した年、0・04ポイントという僅差で表彰台を逃したのが本当に悔しかった」と振り返ります。敗北を糧に練習に打ち込み、3年目にしてついに世界の頂点に立つことができました。高橋さんは大会直前の練習で両手を骨折し欠場、増田さんはレギュラーを逃し補欠で参加するなど、悔しい思いも味わってきた2人。それでも「どんな時も笑顔を忘れず、人一倍練習をして乗り越えてきた」と胸を張ります。

約5000人の大観衆で熱気の渦に包まれる世界大会の決勝戦。今年チームのリーダーとして、この大舞台での優勝を目指します。「チームのモットーは『ハッピーダンス』。見ている人も踊っている私たちもハッピーな気持ちになれるように踊りたい」。チームで生み出すハッピーダンスで、世界に笑顔届けます。



高橋 優亜さん(17) 増田 琳花さん(16)

◎プロフィール

高橋さん=平成11年生まれ、林在住。増田さん=平成12年生まれ、愛名在住。両者とも「コナミスポーツクラブ選抜チームJ.B.STAR」に所属。「WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP」に5年連続出場。26年の同大会VARSITY部門(中学・高校の部)で優勝、28年の2位入賞などに貢献。



ヒップホップダンサー

ハッピーダンスで
皆を笑顔に



ピアノ奏者



村松 海渡さん (19)

◎プロフィール

平成9年生まれ、森の里在住。第30回厚木市青少年音楽コンクール市長賞、第27回全日本ジュニアクラシック音楽コンクールピアノ高校生部門第1位、第17回大阪国際音楽コンクール大学生ピアノ部門第2位など受賞歴多数。27年に米国の「science fair」に参加し演奏を披露するなど、海外にも活躍の場を広げる。

音楽を科学する



ひと呼吸の後、鍵盤に降りた指が滑らかに動き始めると、息を吹き込まれたピアノが美しい旋律を奏でます。村松海渡さんは、東京大学の1年生。同時に、国際コンクールで2位に輝くほどの実力を持つピアノ奏者です。

ピアノとの出会いは5歳の時。初めはポップスや合唱曲に伴奏を付けて楽しんでいましたが、次第にコンクールへの憧れや舞台で演奏する喜びを抱き、「もつともまくなりたい」と本格的に音楽の道を志すようになりました。

市、県、全国と数々の賞を受賞し、順調にステップアップした村松さんでしたが、高校1年の冬、演奏で酷使した腕を痛めてしまいました。思い通りに弾けないことに焦り、痛みは増す一方。そんなとき目に留まったのが、手首の酷使が腕に疲れをためることを説いた「テニス肘」に関する記事でした。

ヒントを得た村松さんは、自分の演奏を録画して、研究。手首の力ではなく腕の重さで弾くなど、理想のフォームを追求すると痛みがなくなったことから、身体運動科学に興味を持つようになります。現在は大学で科学の基礎を学び直す傍ら、一流の指導者の下でピアノの腕を磨き、音大の友人から授業の内容を聞くなど、持ち前の探究心で音楽と科学の両立を目指しています。

「演奏者として大切なのは、作曲家の声に耳を傾け、曲を解釈し、自分なりに表現すること。科学の知識や考察が、その手段として多くの演奏者の役に立てば」。村松さんの飽くなき探求心は、音楽界と科学界の大きな希望を担っています。

世界へ羽ばたけ!

2017

熱気人

あつぎびと



ドローンパイロット



高梨 智樹さん (18)

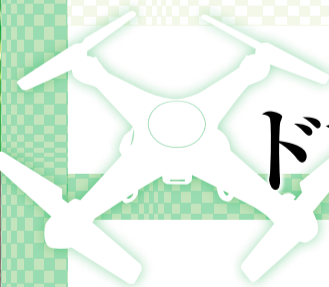
◎プロフィール

平成10年生まれ、戸室在住。28年に国際ドローンレース「World Drone Prix In Dubai」の日本選考会で優勝し、本大会出場を果たす。パーツから組み立てた自作機を携え、国内外の最高峰のドローンレースに参戦中。国土交通省から航空法に基づく飛行許可を得て日々練習に励む。

静 かなモーター音とともに落ち葉を舞い上げ、ふわりと浮き上がる無人航空機「ドローン」。四つのプロペラを回して滞空する機体を操るのは、国内外のレースに参戦する高梨智樹さんです。

大きな大会の開催は一昨年からと、まだ歴史の浅いドローンレース。パイロットは、搭載カメラから送られる映像をゴーグルで見ながら上昇や下降、ターンを繰り返しながら空を駆け抜けます。0.1秒に達し、対戦機と激しく競り合いながら空を駆け抜けます。

高梨さんは昨年、国際大会の日本選考会で優勝を果たし、一躍名を挙げました。日本代表として賞金総額1億2千万円の本大会に挑むも、「本番前に手が震えた。世界との差を痛感した」と、決勝に進めなかった悔しさをにじませます。以来、より機体を軽く、より感触が合う設定



ドローン新時代を拓く

に、より落ち着いて操れるようにと、腕を磨く日々を送ります。

ヘリコプターのラジコンが大好きだった高梨さんは、中学生の時に見たドローンの映像に衝撃を受けすぐさま購入。「自分が飛んでいるような疾走感が最高」とその魅力にのめり込んでいきました。ところが、官邸や法要中の境内に墜落するニュースが流れると、風当たりは強いものに。そんな逆風にも「遭難者の捜索や農薬散布、宅配などでみんなの役に立てる」とドローンが秘める可能性を信じます。

「災害時にはドローン操作を依頼されることもあり、自分のできることはどんどん挑戦したい」と熱く語る高梨さん。掲げる目標はドローンによる社会貢献とレーサーとして日本一の称号です。ドローン新時代を拓く若きパイロットは、厚木の空からさらなる高みへと飛躍を誓います。

厚木が変わる 暮らしが変わる

2017年のまちづくり

厚木のまちの発展に欠かせない、まちづくりの注目ポイントの一部を紹介します。

6月A地区完成 夏以降企業操業開始
人・自然・産業が響き合うまち 森の里東地区



注目ポイント

- 68%に及ぶ産業基盤整備と環境保全を両立。区域内に生息するホテルの保全や自然観察のできるハイキングコースを整備するなど、自然と共生した産業拠点に。
- 国内の製造業を中心に20社を誘致。企業間での情報交換や協力の場を設け、厚木独自の新たなビジネスチャンスを創出。

厚木の魅力的な玄関口 本厚木駅南口

注目ポイント

- 商業や業務、居住など、複合的な都市機能を集積した再開発ビルを整備。魅力的な厚木の玄関口に。
- バス・タクシー・身体障がい者乗降場を再配置。一般車乗降場や歩行者デッキの整備により、利用しやすい駅前広場に。

春全面オープン 元気に安心して暮らせるまち 厚木市立病院

注目ポイント

- 平成24年度から進めてきた市立病院の整備が全面完成。駐車場の駐車可能台数を増やし、敷地内に180台の駐車が可能に。
- 学生が実際の診療に参加し、実践的な知識や技能などを学ぶ診療参加型臨床実習を受け入れ。

春オープン 保健・医療・福祉の連携を強化 保健福祉センター

注目ポイント

- 現在の総合福祉センターに保健センターの機能・施設を統合。利便性の高い保健・医療・福祉の拠点に。
- 個別の相談室や健診室を整備し、プライバシー保護を強化。
- 療育相談センター、児童発達支援センターを新設。子どもの健全な心身の発達や障がいのある児童を支援。



中村幹夫さん(69)
 昭和22年7月17日生まれ。高知県出身。工業高校卒業後、厚木市内の製造会社に就職。25歳でゴムやプラスチック製自動車部品や医療器具などを製造する「株式会社大和ケミカル」を創業。平成25年から同社社長。昨年11月に厚木商工会議所会頭に就任。

「活力あるまちのために 強い商工会議所を」

市長 商工会議所の会頭に就任されて2カ月がたちましたが、会頭としての抱負をお聞かせいただけますか。
会頭 日を追うごとに責任の重さを痛感しています。石川範義前会頭は9年間、「明るく元氣な商工会議所」の実現を進めてきました。その思いを受け継ぎ、さらに発展させていくためにも、「強い商工会議所」をつくる必要があります。組織力と資金力です。「Power UP・3000」をスローガンに掲げ、3年間で会員数を約1.5倍の3000事業所に増やし、産業の発展へとつなげていきたいと考えています。

市長 市内には約9000社の企業があり、精力的に事業を展開されていきたいと思います。
会頭 市ではこれまで、産業の発展に向けてさまざまな取り組みを進めていきたいと思います。11月には「JIAあつぎ」も新たに当会議所の議員になっていただきます。今後は、それぞれの考え方を融合し、厚木発の新しいビジネスモデルをつくりたいと考えています。

強い産業でまちを支える

市長 明けましておめでとうございませう。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
 今年は、市立病院の全面オープンはじめ、森の里東土地区画整理事業の一部完成や本厚木駅南口の再開発など、取り組みが成果として表われ、厚木市が大きく動き始める一年になります。今回は、まちの発展にご尽力いただいている厚木商工会議所の中村会頭をお迎えして、厚木を支える産業とまちづくりについてお話しさせていただきます。

市長 商工会議所の会員になることで、どんな利点があるのかを知ってもらえ、そんなアプローチの仕方も必要かもしれません。商工業はもちろんです。また、産業の発展には、農業とも連携共創し、「あつぎブランド」を確立していくことも重要ですね。
会頭 農・商・工の連携は私も重要だと考えています。11月には「JIAあつぎ」も新たに当会議所の議員になっていただきます。今後は、それぞれの考え方を融合し、厚木発の新しいビジネスモデルをつくりたいと考えています。

あふれる活力を明日へとつなぐ 厚木を支える産業の力

新春 対談
 厚木商工会議所会頭 中村幹夫さん × 厚木市長 小林常良

将来にわたって活力あふれる都市であるために、市では関係する諸団体の皆さんと共にまちづくりを進めています。今回の対談では、昨年11月に厚木商工会議所の会頭に就任した中村幹夫さんを迎え、「元氣なあつぎ」に欠かすことのできない産業の発展に懸ける思いや取り組みについて語り合いました。

市長 この数年間は特に、市の発展に欠かすことのできない都市基盤整備に重点的に取り組んできました。中でも、新たな産業の拠点となる森の里東土地区画整理事業は、いよいよその一部が完成し、今年度の夏ごろから企業の操業を開始します。
会頭 産業の集積が進む森の里東地区の開発は、企業間の情報交換の場づくりや競争力の向上にもつながり、企業にとっても大きなメリットがあるのでは、とても期待しています。開発の狙いはどこにありますか。
市長 約68分の開発を進めています。これは東京ドーム14個分に及ぶ広さです。景気の上昇につながるよう、国内を主な市場とする日本企業20社の集積を進めていますので、完成すれば、地域住民の雇用や就労者との交流の場を創出できるでしょう。また、広大な緑地を生かした快適な就労環境で、全国的にも例の少ない環境配慮型の産業拠点となります。敷地内には、ハイキングコースも整備しますので、企業関係者だけでなく、市民の皆さまのアクティビティの場としても活用していただけます。

市長 産業は、活力あるまちであるための重要な基盤です。将来に向けてさらに発展させていくには、行政の力だけではなく、商工会議所の皆さまの協力が欠かせません。今後も、二人三脚でより良いまちづくりを目指していきたいと思っております。
会頭 行政と商工会議所はいわば車の両輪。お互いのバランスが取れていなければ、うまく前には進みません。「強い商工会議所」をいち早く実現させ、行政の皆さまに後れを取ることなく、これまで以上に強いタッグを組んでいきたいと思っております。
市長 元氣な厚木を次の世代に受け継いでいくことが、私たちの重要な使命です。そのためにも、今後も市民の皆さまがさらに便利に、暮らしやすく、誇りを持ってまちづくりを進めてまいりますので、どうぞご期待いただければと思います。中村会頭、本日はありがとうございました。

「元氣な厚木を 次の世代に」



市長 市ではこれまで、産業の発展に向けてさまざまな取り組みを進めていきたいと思います。11月には「JIAあつぎ」も新たに当会議所の議員になっていただきます。今後は、それぞれの考え方を融合し、厚木発の新しいビジネスモデルをつくりたいと考えています。

市長 産業は、活力あるまちであるための重要な基盤です。将来に向けてさらに発展させていくには、行政の力だけではなく、商工会議所の皆さまの協力が欠かせません。今後も、二人三脚でより良いまちづくりを目指していきたいと思っております。
会頭 行政と商工会議所はいわば車の両輪。お互いのバランスが取れていなければ、うまく前には進みません。「強い商工会議所」をいち早く実現させ、行政の皆さまに後れを取ることなく、これまで以上に強いタッグを組んでいきたいと思っております。
市長 元氣な厚木を次の世代に受け継いでいくことが、私たちの重要な使命です。そのためにも、今後も市民の皆さまがさらに便利に、暮らしやすく、誇りを持ってまちづくりを進めてまいりますので、どうぞご期待いただければと思います。中村会頭、本日はありがとうございました。

地域活動の拠点を一新 厚木南公民館

注目ポイント

- より充実した地域活動ができる施設を新築移転。新たに体育室、音楽室、授乳室、保育室を設置。
- 年齢や障がいの有無に関わらず全ての方が利用しやすい施設に。

地域でつくるより良い学習環境 コミュニティ・スクール

注目ポイント

- 保護者や地域住民が学校運営に参加。学校と連携して、より良い学習環境を実現。
- 保護者や地域住民が学校の応援団として学習面や環境面などの教育活動をサポート。

子育て環境を向上 待機児童の解消

注目ポイント

認可保育所と小規模保育事業を増設し、待機児童の解消へ。多様化する保育ニーズに柔軟に対応し、保育サービスの充実や質の向上に取り組む。

東京五輪に向けて キャンプ誘致の実現

注目ポイント

ニュージーランド(NZ)ラグビー代表チームのキャンプ誘致実現に向けた取り組みを実施。同国との交流事業のほか、キャンプ誘致のノウハウ習得に向けて、女子ラグビー日本代表チームも受け入れ。

タウンガイド



1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28				
29	30	31											

マイタウンクラブ
 ①印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「①印」と記されたものは、申し込みもできます。www.mytownclub.com [携帯電話は末尾に/cpを]
Gポイント
 ①印は、「あゆこちゃんGENKIポイント」の対象です。参加すると、記載されている数字分のポイントが付与されます。

①=申し込み ②=問い合わせ ☎=電話番号 FAX=ファクス番号 ✉=Eメール

あつぎ青春劇場

①1月21日、15時～16時。アミューあつぎ。唄う！青春劇場カラオケ大会（ゲスト・井上まり子）。定員100人。500円②1月28日、11時～12時30分。アミューあつぎ。落語会（出演・三遊亭時松）。定員100人。500円③1月14日、13時～15時30分。あつぎ市民交流プラザ。楽器や歌のコンサート。定員150人。無料。
 いずれも申し込みは、当日直接会場へ。先着順。☎商業にぎわい課☎225-2834。①

第39回厚木市児童館合唱団発表会

1月22日、14時～16時30分（13時30分開場）。文化会館。子どもたちによるミュージカルの発表。無料。①当日直接会場へ。①
 《团员募集》浅間山・まつかげ台児童館合唱団では、团员を募集しています。児童館・公民館を拠点に月3回程度練習し、年に1回発表会を開催します。☎青少年課☎225-2581へ。

第47回厚木市社会福祉大会

1月14日、9時30分～11時。総合福祉センター。福祉事業への功績をたたえる表彰式、作文の発表、市内の障害者福祉事業所の方が制作した雑貨などの販売。①当日直接会場へ。☎福祉総務課☎225-2200。①

第4回天体観望会～星雲～

3月17日、18時30分～20時30分。七沢自然ふれあいセンター（七沢2440）。天体講座・観望など。小学生以上の方40人（中学生以下は保護者同伴）。無料。①直接、電話またはファクスに催し名、〒住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、電話番号を書き、2月2日までに七沢自然ふれあいセンター☎248-3500・FAX248-4708へ。抽選。①162559

ななさわ森のようちえん～森のたんけん隊・3月(ウイークデー)～

3月8日、13時30分～16時。七沢自然ふれあいセンター（七沢2440）。春の森遊びなどを楽しむ。市内在住の3～6歳の未就学児20

人。250円（保険料、教材費）。①直接、電話またはファクスに催し名、〒住所、参加者全員の氏名（ふりがな）、性別、年齢、電話番号を書き、2月16日までに七沢自然ふれあいセンター☎248-3500・FAX248-4708へ。抽選。①162587

厚木警察署武道始式

1月20日、13時30分～16時30分。東町スポーツセンター。警察署職員による柔道・剣道・逮捕術の試合や寸劇など。無料。①当日直接会場へ。☎厚木警察署☎223-0110。

森林づくり体験教室「木こり体験・シイタケ栽培」

2月11日、9時～16時。七沢地区の森林。シイタケ栽培の原木「ほだ木」作り（ほだ木は持ち帰り）や間伐体験。6歳以上の方40人（小学生は保護者同伴）。860円（材料費）。昼食、飲み物をお持ちください。①直接、電話またはハガキ、ファクスに参加者全員の〒住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を書き、1月24日（必着）までに〒243-8511農業政策課☎225-2810・FAX223-0174へ。抽選。①162588

体育協会のスポーツ教室

■レベルアップソフトボール教室
 2月12日、9時～15時。及川球技場（及川1-17-1）。市内在住の小学生100人。500円。①162420
 ■初心者柔道教室
 2月12・19・26日（全3回）、9時30分～11時30分。東町スポーツセンター。市内在住の勤在学の4歳以上の方50人。800円。①162421
 いずれも内容は基礎技術の講習。①ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を書き、1月15日（必着）までに〒243-0039 温水西1-27-1市体育協会☎247-7212・FAX248-7151へ。抽選。

小児・乳児への応急手当 普通救命講習会

2月3日、13時30分～16時30分。消防本部。小・乳児への心肺蘇生大出血時の止血法、自動体外式除細動

器(AED)の取り扱いなどを学ぶ。市内在住の勤在学の中学生以上の方30人。無料。託児あり（定員6人）。①1月16日までに救急救命課223-9365へ。抽選。①152862 ①10

防火管理資格取得等講習(甲種・乙種)

2月9・10日（全2回）、9時～17時。陸合分署（三田1475-1）。市内在住の勤の方70人。4650円（テキスト代）。①申込書（市ホームページからダウンロード可）に写真（6か月以内に撮影した縦4センチ×横3センチの無背景・無帽・正面・上半身で、裏面に名前を書いたもの）を添え、1月10日～13日に直接予防課☎223-9370へ。①

中高年のための再就職支援講座

1月24日、①9時30分～12時②13時～16時。サニープレイス座間。①応募書類対策セミナー②面接対策セミナー。再就職を目指す40歳以上の方各回40人。無料。①県ホームページ専用フォームまたは往復ハガキ、ファクスに講座名、希望時間、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、Eメールアドレス（任意）を書き、1月17日（必着）までに〒231-0002横浜市中区海岸通4-23-803ランスタフ株式会社「中高年のための再就職支援講座」係☎045-311-6000・FAX045-663-1220へ。抽選。

大学生向けライフキャリアセミナーinあつぎ

1月21日、13時30分～15時。あつぎ市民交流プラザ。自分の未来について考える。市内在住の勤在学の大学生60人。無料。①電話またはメールに〒住所、氏名、電話番号、大学名を書き、1月13日までに企画政策課☎225-2455・✉1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

一緒に伸ばす赤ちゃんの発達

1月21日、10時～11時30分。保健センター。理学療法士による「こどもの発達を促す体を使った遊び」がテーマの講義や親子遊びなど。市内在住の7カ月～歩き始めの子どもの保護者20組。無料。①1月20日までに健康づくり課☎

プラザフェスタ2017

1月28日 マルチメディアボランティアが、パソコンの初歩的な使い方を教えます。①

- 初心者パソコン教室
10時～12時。表計算の基礎を学ぶ。定員16人。
- パソコンの手ほどき（個人指導）
10時～12時。定員4人。
- よろず工房
13時～16時。カレンダー、名刺、名前シールなどを作る。
- 活用しようタブレット
13時～16時。タブレット端末機を持っているまたは購入予定の初心者の方（お持ちの方は持参）。定員16人。

1月29日 小学生を対象に、パソコンを活用して動画編集やゲームづくりを楽しみます。

- 子どもパソコン動画編集体験
9時30分～12時30分。動画編集ソフト（ウィンドウズムービーメーカー）を使い、パソコンへの動画の取り込みや編集などを学ぶ。市内在住の勤在学の小学3～6年生6人。①162531
- あゆこちゃんを使ったゲームを作ろう
①9時30分～11時②11時30分～13時。プログラミングソフトを使ってゲームを作る。市内在住の勤在学の小学1～6年生各16人。①162608②162609



会場 情報プラザ

いずれも無料。①印の申し込みは、1月10日までに電話で情報プラザへ。先着順。②印は往復ハガキに講座名、①番号、〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、市外在住の方は在学先（①印の場合は連絡事項の欄に記入）を書き、1月10日（必着）までに〒243-0021岡田3050情報プラザへ。抽選。

①情報プラザ☎220-2711



観賞無料

公募で集まった吹奏楽愛好家による合同大演奏会です。300人が奏でる迫力ある演奏をお楽しみください。

- 日時 1月14日 16時～17時（リハーサル12時30分～）
- 会場 荻野運動公園（中荻野1500）

同時開催 はじめての管楽器体験コーナー フルート、トランペット、サクソなどの楽器を体験できます。

①当日直接会場へ（管楽器体験コーナーは事前予約可）。②企画政策課☎225-2450 ①

225-2597へ。先着順。☎162550 ㊟10

外出支援(移動サービス)担い手研修

1月23・24日(全2回)、10時~16時。あつぎ市民交流プラザ。移動に困る人の外出を支援する送迎のノウハウを学ぶ。定員50人。無料。☎電話またはEメールにて住所、氏名、電話番号を書き、1月20日までにNPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク ☎045-534-6718・✉kanagawa-idounet@b04.itscom.netへ。先着順。

JAあつぎ認知症サポーター養成講座

2月3日、13時30分~15時30分。JAあつぎ本所。①認知症サポーター養成講座②認知症予防の取り組み(コグニサイズ)の紹介。市内または清川村在住の方30人。無料。☎1月31日までに電話でJAあつぎ指導販売部福祉課 ☎225-7716へ。先着順。㊟1

家庭でも役立つ認知症予防初級資格講座

2月5日、10時~17時。プロミティあつぎ(中町4-16-21)。一般社団法人脳活トレーナー協会理事長から認知症予防の知識やトレーニングを学ぶ。定員20人。7560円(テキスト代など)。☎電話で脳活トレーナー協会事務局・岡田 ☎090-3254-9735へ。先着順。

児童館指導員(臨時職員)を募集

《対象》18~65歳の健康で子どもの健全育成に熱意のある方若干名《勤務内容》児童館を利用する子どもの指導・育成、施設管理など《勤務場所》市内37児童館のうち、通勤できる範囲内の児童館《勤務時間》月15日程度で、開館時間(10時~17時)のうち平均4時間程度(通常1人勤務で複数名のシフト・ローテーション制)《期間》4月1日~9月30日(更新可)《賃金》時給940円(土・日曜、祝日は1269円)。☎市販の履歴書に写真を貼り、直接または郵送で2月1日(必着)までに〒243-0018中町1-1-3青少年課 ☎225-2581へ。2月8・9日の午前中に面接を実施予定。

フレイル(虚弱)チェック参加者募集

2月7日、①10時~12時②14時~16時。2月14日、③10時~12時④14時~16時。老人福祉センター寿荘。加齢により筋力や心身の活力が低下した状態(フレイル)を検査。市内在住の65歳以上の方。無料。☎直接、電話またはハガキ、ファクスに講座名、希望コース番号、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、1月20日(必着)までに〒243-8511健康長寿課 ☎225-2388・☎221-1640へ。抽選。㊟10

かなテクカレッジ(県立職業技術校)4月生後期募集

《対象》職業に必要な知識・技術・技能を習得し、就職する意志がある方《実施校》かなテクカレッジ東部(横浜市)、かなテクカレッジ西部(秦野市)《募集コース》機械、機械CAD、電気、溶接・板金、造園、室内施工、介護調理など(実施校によって異なる)《選考日》2月19日《募集案内・申込書》各校・ハローワークなどで配布。☎ハローワークで事前手続後、申込書に必要事項を書き、1月10日~2月6日に直接または郵送で各校へ。☎県産業人材課 ☎045-210-5715。

神奈川障害者職業能力開発校4月入校生募集

《対象》身体・知的・精神障がいのある方(コースにより異なる)《コース》CAD技術、グラフィックデザインなど8コース《選考日》2月19日~21日《合格発表》3月10日《入校日》4月5日。☎ハローワークで配布している申込書に必要事項を書き、1月10日~2月6日に直接または郵送で〒252-0315相模原市南区桜台13-1神奈川障害者職業能力開発校 ☎042-744-1243・☎042-740-1497へ。

広報写真コンクール市民投票

第44回広報写真コンクールの審査の参考とするため、市民投票を募ります。厚木の魅力あふれる姿を写した写真に投票してください。《期間》①1月18日~27日②1月30

あつぎ 元気Wave 1月の広報番組ガイド
ケーブルテレビ あゆチャンネル(11ch)
放送時間(15分) ①12時~②19時30分~③22時45分~
番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

日~2月10日《場所》①市役所本庁舎1階市民ホール②あつぎ市民交流プラザ。☎広報戦略課 ☎225-2040。

合併処理浄化槽整備事業の推進

生活系排水による水質汚濁や生活環境悪化を防ぐため、合併処理浄化槽への設置替えに伴う費用の一部を補助しています。

くみ取り式トイレ、単独処理浄化槽から合併浄化槽への転換

建物の建て替えを伴わない場合、以下の金額を補助します。

Table with 2 columns: 浄化槽の規模, 補助金額. Rows: 5人槽 (45万円), 7人槽 (61万円), 10人槽以上 (66万円)

建物の建て替えに伴う合併浄化槽の設置

建物の建て替えを伴う場合、以下の金額を補助します。

Table with 2 columns: 浄化槽の規模, 補助金額. Rows: 5人槽 (22万2千円), 7人槽 (27万6千円), 10人槽以上 (36万6千円)

《対象》①下水道予定処理区域外に居住②既存の単独処理浄化槽またはくみ取り式トイレを1年以上使用している③平成28年度内に申請と完成検査ができる④市税に滞納がない一の全てを満たす方。☎工事着工前に直接、生活環境課 ☎225-2750へ。

「不動産屋さん・大家さんのための情報ガイド」厚木市版を配布

精神障がいのある方に安心して住宅を提供していただくために、不動産店や大家さん向けに障がいの特性や支援内容などをまとめた冊子を作成しました。不動産店や大家さんへ配布するほか、障がい福祉課や障がい者基幹相談支援センターなどの窓口でも配布します

(市ホームページからダウンロード可)。☎障がい福祉課 ☎225-2225。

国民年金の加入手続き

60歳未満で会社などを退職した方は、厚生年金から国民年金への切り替えが必要です(扶養する配偶者を含む)。☎退職日が分かる書類または社会保険資格喪失証明書、年金手帳、身分証明書を持ち、国保年金課 ☎225-2121へ。

借金返済や金融詐欺は相談を

借金の返済や不当な投資勧誘などは、早めにご相談ください。相談は無料です。☎市消費生活センター相談専用ダイヤル ☎294-5800、横浜財務事務所 ☎045-633-2335(多重債務相談)・☎045-285-0981(金融詐欺相談)。



《パブリックコメント》

地球温暖化対策実行計画の改定

《閲覧期間》1月4日~2月3日《閲覧場所》環境政策課、市政情報コーナー、あつぎ市民交流プラザ、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、市ホームページ《応募資格》市内在住在勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体《応募方法》閲覧場所にある用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで〒243-8511環境政策課 ☎225-2746・☎223-1668・✉3100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

あつぎ健康相談ダイヤル24

健康相談・医療機関情報(救急含む) さわやか1番 よいところ ☎0120-31-4156 ◎発信者番号は通知設定でおかけください

あゆコロちゃんGENKIポイント
健康づくりに参加してポイントを貯めると抽選で特典が当たる「あゆコロちゃんGENKIポイント」の締め切りが迫っています。
ポイントを貯めるには
★健診・検診、予防接種を受ける=15ポイント
★市が主催するイベントに参加する=10ポイントまたは1ポイント
★自分で決めた健康・食育に関する目標に取り組む=1ポイント
☎公共施設などにあるポイントカードに必要事項を書き、2月15日(消印有効)までに専用の応募箱に投函または郵送で〒243-0018健康医療課へ。
☎健康医療課 ☎225-2174

インターネットモニターからの意見を紹介
ホットいいメール Hot E Mail
12月1日号「広報あつぎ」を読んで
◆厚木で1組でも多くのカップルが誕生し、幸せな家庭を築いてほしい。そのためには婚活を応援したい/50代男性・栄町◆施策評価は重要な記事だが、数字と言葉だけで読み終えるまでに疲れてしまう。もう少し「見える化」の工夫が必要/70代以上男性・恩名◆特に小学生の自転車運転マナーができていないので、学校などで指導の徹底をお願いしたい/40代女性・みはる野◆昨今の小中学校のいじめなど、学校運営の中に市民の力が入り、学校が抱える問題を少しでも解決できればと思いながら読んだ。とても良い取り組みだと思う/30代女性・恩名◆本厚木駅前のイルミネーションの実物を見る機会がないので、今年こそは行こうと思う。郊外でも開催してほしい/40代男性・みはる野
厚木市 インターネットモニター結果 検索

厚木市の人口 (12月1日現在)

人口 22万5562人
(男11万6484人、女10万9078人)
—前月比43人減—

●65歳以上=5万3372人
(男2万4911人、女2万8461人)

●外国人市民=6215人
(男3107人、女3108人)

※65歳以上と外国人市民は、住民基本台帳による

世帯数 9万6850世帯
—前月比6世帯増—

より開かれた議会を目指して



厚木市議会議長 **越智 一久**

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

日頃から、議会運営に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、地方議会は、地方分権の進展により市民の皆さまに一番身近な議会として、果たすべき役割はますます重要なものとなっております。

厚木市議会では、平成21年以降「議会の在り方検討会」を設置し、継続的に議会改革に取り組ん

でおります。昨年8月には5項目を議会運営委員会に諮問し検討を進めているところです。

また、今年で6年目を迎える議会報告会では、参加する皆さまとの意見交換にも力を入れております。今年も皆さまとの意見交換を実施する予定ですので、議会報告会開催の際には、ぜひお越しください。

厚木市議会は、これからも市民の皆さまがより身近に感じることが出来る開かれた議会を推進するとともに、審議の充実に努めてまいります。そして、誰もが暮らしやすいまちとなりますよう、市行政とともに全力を尽くしてまいります。

今後も、皆さまのなご一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げますとともに、新しい年が皆さまにとりましてより実り多き年になりますよう祈念いたします。

消防 出初め式

命を守る決意を新たに

消防署や消防団が培ってきた消防力を市民の皆さんに披露します。間近で見る消防演技は圧巻です。ぜひお楽しみください。 閩警防課☎223-9368

日時 1月8日(日) 10時～12時15分
(雨天の場合は式典のみメインアリーナで実施)

会場 荻野運動公園 (中荻野1500)

内容 式典、古式消防保存会によるはしご乗り、消防車両の行進、消火・消防演技、七色の一斉放水など。⑥1

伝統の技を間近で
古式消防保存会 会長 **森屋知之**さん(69・金田)

保存会は、江戸時代の火消し文化を受け継ぐとび職人が昭和45年に結成し、伝統の技を継承しています。中でも練習を重ねてきた大技「はしご乗り」は必見です。高さ6mを超える竹のはしごを体一つで駆け上がり、命懸けの技を繰り出します。他にも伝統ある木やりの合唱やまとい振りなど、妙技の数々をお楽しみください。

成人式

新成人

はたちのつどい

—未来～切り拓け厚木人～

成人の皆さんの門出を祝う「はたちのつどい」を開催します。大人としての責任を自覚し、新しい一歩を踏み出します。

閩青少年課☎225-2580

日時 1月9日(月) 11時～12時
(受け付け10時15分～)

会場 文化会館

内容 式典、ビデオレターや音楽ライブなど

※新成人の方には11月上旬に招待状を郵送済みです。当日は直接会場へお越しください。⑥1

未来への一歩を皆で
成人式実行委員会 実行委員長 **代田歩香**さん(20・東町)

新成人7人で実行委員会を結成し、招待状の作成やプロの指導による司会進行の練習など、本番に向けて準備を進めています。テーマにある「厚木人」には、地元への誇りと愛をメッセージとして込めました。懐かしい同級生との再会を喜ぶとともに、新成人約2500人が真剣に将来を考える場になればうれしいです。

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは㈱横浜メディアアド☎045-450-1804へ。